

施行者：豊中市西利倉土地区画整理組合  
 施行面積：21.81ha  
 施行期間：昭和49～55年度  
 総事業費：約1,545百万円  
 減歩率：26.71%（公共19.03%）  
 計画人口：不明

都市計画決定：—  
 組合設立認可：昭和49年4月8日  
 仮換地指定：昭和52年6月15日  
 換地処分：昭和54年7月9日  
 組合解散認可：昭和55年10月13日

本地区は豊中市西部を流れる猪名川を境に尼崎市に接し、戦後耕地整理された農地を主体に旧河川敷を含めた、面積約21.81haの区域であり猪名川の改修により飛び地となったところである。

隣接する尼崎市園田地区は、近年急速に市街化した住宅地であり、これらの影響をうけ当地区も市街化が進むことは必至であるため、未然にスプロール化を防ぎ、又甚だしい航空機騒音をさけた秩序あるまちづくりもおこなうものである。

▼設計図



▼位置図



▼土地利用内訳

	施行前		施行後	
	面積 (ha)	割合 (%)	面積 (ha)	割合 (%)
公共用地	5.59	25.63	8.68	39.80
宅地	16.22	74.37	13.13	60.20
合計	21.81	100.00	21.81	100.00

▼航空写真（施行前：昭和46年）



▼航空写真（施行後：平成5年）

